

東日印刷（TONICHI）の編集プロダクション T-pro 36年前の紙のポスターから制作当時のデータを再現 ～「日本の名松 100 選」青森県南部町・法光寺の参道～

東日印刷株式会社（本社：東京都江東区、社長：武田芳明、以下 TONICHI）はこの度、曹洞宗の古刹で国登録有形文化財の法光寺承陽塔（三重の塔）や千本松並木などの景勝地としても知られる「法光寺」をモチーフにし、36年前に制作された青森県南部町の観光ポスターを、新聞制作で培った写真加工技術で復元しました。同町からのご依頼に、TONICHI の編集プロダクション「T-pro」の技術者が応えました。



【写真左】右側が36年ぶりに復元されたA1サイズのポスター。左側がLUFAS「LUFAS」は100%ペットボトル再生布を使ったファブリック・サイネージです

今回復元したのは、「日本の名松 100 選」にも選出された法光寺の参道「千本松並木」の雪景色を3人の托鉢僧が歩く、情緒豊かな写真が印象的なポスターです。寺の本堂に掲示された1枚だけが残っていましたが、制作から36年を経て劣化が進み、原版や写真のネガもなかったことからリニューアルは不可能とされていました。そんな中、「ロケ誘致と特産品販売」の提携を結んだ縁から TONICHI にご相談があり、当社の編集制作チームと協議を重ね、T-pro ディレクターが長年の新聞制作などで培った技術で復元に成功しました。デジタルデータ化されたことで利用範囲が広がり、町は早速、当社とトライが製造・販売するファブリック・サイネージ「LUFAS®（ルーファス）」も発注、高さ約2.4m、幅約1.7mのタペストリーが完成しました。

今回の復元にあたり、工藤祐直町長は「新しいポスターに復刻することができたことで、南部町の文化的遺産を讃え、そして未来の世代に伝えることができた。また、町を訪れる観光客にとっても、地域の豊かな歴史を伝える一助となる」と話しています。また、法光寺の檜山武浩住職は「町や TONICHI 様のお力をいただけて復刻していただけたことを大変ありがたく思います。新しいポスターを本堂に掲示し、後世に伝えてまいりたいと思います」と語りました。

TONICHI の技術力と商品力を活かしたこれら一連の取り組みにより、町の発展に少しでもお役に立てるよう今後も微力ながらサポートしてまいります。

〈本件に関するお問合せ〉

東日印刷株式会社 プロモーション本部

<https://tonichi-printing.co.jp/inquiry.html>

*東日印刷 お問い合わせ で検索ください